

No1 春期第2講 予習確認テスト

氏名() 日時(3月20日) 得点(/100)

1 次の英文の下線部を()内の語にかえ, will を用いて未来の文に書きかえなさい。

(1) I wash my car every Sunday. (next Sunday)

(2) She goes to the library every Sunday. (tomorrow)

2 次の英文を否定文に書きかえなさい。

(3) He will play tennis tomorrow.

(4) My brother will be free tomorrow.

3 次の日本文に合う英文になるように, ()に適する語を書きなさい。

(5) わたしたちは来週, 授業でコンピューターを使うつもりです。

We () () computers in class next week.

(6) 彼はあした, 学校に遅れるでしょう。

He () () late for school tomorrow.

4 次の英文の()に適切な語を書きなさい。

(7) I () going to call Nancy tomorrow night.

(8) My sister and I () going to make a cake tomorrow afternoon.

5 次の英文の下線部を()内の語にかえ、be going to を用いて未来の文に書きかえなさい。

(9) I practice the piano every Saturday. (next Saturday)

(10) He works for a bank now. (next year)

未来を表す言い方には、will を使う形と be going to を使う形があります。まず will を使うときは、「主語+will+動詞のものの形」という形になります。ここでいちばん大事なのは、will のあとでは動詞の形を変えないことです。三単現の -s や過去形にはしません。

打消しにするときは、will のうしろに not を入れます。つまり「主語+will not+動詞のものの形」です。たずねる文にするときは、will を文の最初に出して、「Will+主語+動詞のものの形 ~ ?」の順にします。また、動詞ではなく「~な状態だ」と言いたいときも、未来では will のあとに be を置きます。

次に be going to を使うときは、「主語+am / is / are+going to+動詞のものの形」という並びになります。こちらでは、主語に合った be 動詞を最初に選ぶことが必要です。I なら am、単数の人やものなら is、複数なら are です。こちらも going to のあとでは動詞はものの形のままです。

打消しにするときは、am / is / are のうしろに not を置きます。たずねる文では、am / is / are を文頭に出します。つまり、be 動詞が前に出るかどうかを見れば、平叙文か疑問文かを判断できます。

この単元で特に気をつける点は三つあります。第一に、will のあとも going to のあとも、動詞は必ず原形だということです。第二に、be going to のほうでは am / is / are を入れ忘れないことです。第三に、主語が一人なのか二人以上なのかを見て、be 動詞を正しく選ぶことです。

(1) I will wash my car next Sunday.

[訳]私は次の日曜日に自分の車を洗うつもりです。

【解説】未来のことを will で表すので、「will + 動詞の原形」の形にします。wash は原形のまま使い、every Sunday を next Sunday にかえます。

(2) She will go to the library tomorrow.

[訳]彼女は明日図書館へ行くでしょう。

【解説】will のあとでは一般動詞は原形になります。もとの goes は go に直します。tomorrow を用いて未来の文にします。

(3) He will not play tennis tomorrow.

[訳]彼は明日テニスをしてないでしょう。

【解説】will の否定文は will not + 動詞の原形 です。play は原形のままです。短縮形 won't でもよいですが、ここでは will not で書いています。

(4) My brother will not be free tomorrow.

[訳]私の兄〔弟〕は明日ひまではないでしょう。

【解説】be 動詞の文でも、未来は will be を使います。否定文は will not be となります。

free は形容詞なので be が必要です。

(5) will use

【完成文】We will use computers in class next week.

[訳]私たちは来週、授業でコンピューターを使うつもりです。

【解説】「～するつもりです」はここでは will で表します。use は動詞なので、will のあとにそのまま原形 use を置きます。

(6) will be

【完成文】He will be late for school tomorrow.

[訳]彼は明日学校に遅れるでしょう。

【解説】be late for ... は「…に遅れる」という表現です。late は形容詞なので、未来にすると will be late となります。

(7) am

【完成文】I am going to call Nancy tomorrow night.

[訳]私は明日の夜、ナンシーに電話をするつもりです。

【解説】be going to は be 動詞が必要です。主語が I のときは am を使います。am going to call の形になります。

(8) are

【完成文】My sister and I are going to make a cake tomorrow afternoon.

[訳]姉[妹]と私は明日の午後、ケーキを作るつもりです。

【解説】主語が My sister and I で複数なので、be 動詞は are です。be going to の be は主語に合わせて変えます。

(9) I am going to practice the piano next Saturday.

[訳]私は次の土曜日にピアノを練習するつも

りです。

【解説】be going to を使うので、「am going to + 動詞の原形」の形にします。主語が I なので am を使います。practice は原形のままです。

(10) He is going to work for a bank next year.

[訳]彼は来年、銀行で働くつもりです。

【解説】主語が He なので be 動詞は is です。be going to のあとは動詞の原形なので、works ではなく work にします。